

マン AHL スマート・ レバレッジ戦略ファンド (愛称:スマレバ)

運用報告書(全体版)

第12期

(決算日 2025年10月14日)

(作成対象期間 2025年4月15日～2025年10月14日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2019年11月12日～2029年10月12日
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	当ファンド イ. アイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズ VI・ピーエルシー」が発行する「マン・アクティブ・バランスド(円ヘッジ・クラス)」の投資証券(円建) ロ. ダイワ・マネープール・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネープール・マザーファンド 円建ての債券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額				公社債組入比率	投資証券組入比率	純資産額 百万円
	税分	込配 み金	期騰 落	中率			
8期末(2023年10月12日)	円 8,581	円 0	% △ 5.5	% —	% 99.1	% 36,471	
9期末(2024年4月12日)	9,519	0	10.9	0.0	99.0	33,272	
10期末(2024年10月15日)	9,579	0	0.6	0.0	99.4	28,602	
11期末(2025年4月14日)	8,508	0	△ 11.2	0.0	99.0	21,165	
12期末(2025年10月14日)	9,183	0	7.9	0.0	99.1	20,305	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

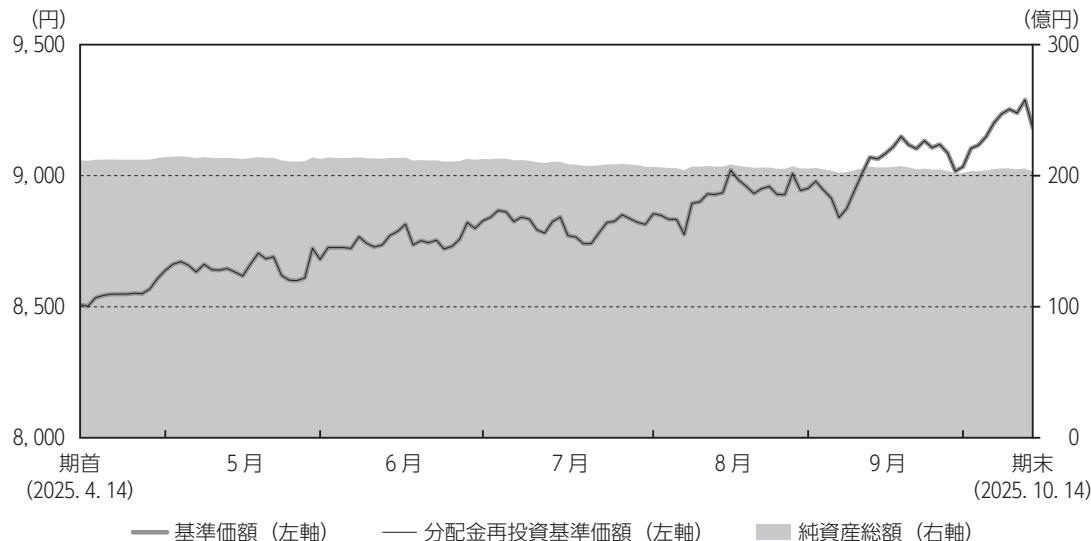
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指標がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当期成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期 首：8,508円

期 末：9,183円（分配金 0円）

騰落率：7.9%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、ファンドのエクスポージャーを機動的に調整した結果、債券セクターはマイナス要因となったものの、株式セクターが大きくプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

年 月 日	基 準 價 額	騰 落 率	公 組 入 社 比 債 率		投 資 組 入 証 券 比 率	
			組	入	社	債
(期首) 2025年4月14日	円 8,508	% —			0.0	99.0
4月末	8,639	1.5			0.0	99.4
5月末	8,680	2.0			0.0	99.4
6月末	8,828	3.8			0.0	99.2
7月末	8,855	4.1			0.0	99.1
8月末	8,952	5.2			0.0	99.1
9月末	9,034	6.2			0.0	99.0
(期末) 2025年10月14日	9,183	7.9			0.0	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 4. 15 ~ 2025. 10. 14)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、米中双方が関税を大幅に引き下げるなど米国の関税をめぐる懸念が後退したことや、インフレ加速が見られない中で雇用情勢が悪化し F R B (米国連邦準備制度理事会) の利下げ観測が強まつことなどが好感され、ほぼ一本調子で上昇しました。2025年9月中旬に F R B が0.25%ポイントの利下げを決定すると、A I (人工知能)・半導体関連株が主導する形で続伸し、当作成期末を迎えるました。

■世界債券市況

主要先進国の金利は米国で低下（債券価格は上昇）した一方、その他の国・地域ではおおむね上昇（債券価格は下落）しました。

主要先進国の債券市場では、当作成期首より金利は低下して始まりましたが、関税政策をめぐる米国と各国との交渉に進展が見られ、過度な景気減速懸念が後退したことなどから、2025年5月には金利は上昇に転じました。6月以降は、軟調な雇用指標や利下げ期待の高まりなどから米国金利は低下基調となった一方で、E C B (欧州中央銀行) のラガルド総裁の利下げに慎重な姿勢などを受けて、欧州圏では金利は上昇傾向で推移しました。また日本においても、日銀による利上げ姿勢の継続や財政悪化への懸念などを受けて、金利は上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」および「ダイワ・マネーピール・マザーファンド」に投資し、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」への投資割合を高位に維持します。

※アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）：「マン・ファンズVI・ピーエルシー」が発行する「マン・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」の投資証券（円建）

■アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めます。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネーピール・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 4. 15 ~ 2025. 10. 14)

■当ファンド

当ファンドは、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」および「ダイワ・マネーピール・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じて、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」への投資割合を高位に維持しました。

■アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクspoージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めました。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行いました。

ファンドのエクspoージャーについては、株式と債券の同時下落の予兆に着目する自動ブレーキ機能（H E A V Y モデル）は、2025年7月に一時的に発動したものの即時解除され、その後、8月以降も一部地域において再び発動したものの、エクspoージャーの抑制度合いは限定的でした。各

市場の下落トレンドを検知する自動ブレーキ機能（モメンタムシグナル）は、主に債券に対して強弱をつけながら発動しました。

■ダイワ・マネーパール・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送させていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2025年4月15日	～2025年10月14日
当期分配金（税込み）(円)	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	799	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計算上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」および「ダイワ・マネーピール・マザーファンド」に投資し、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」への投資割合を高位に維持します。

■アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めます。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネーピール・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025. 4. 15～2025. 10. 14)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	42円	0.474%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,837円です。
(投信会社)	(13)	(0.149)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(28)	(0.311)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	42	0.478	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

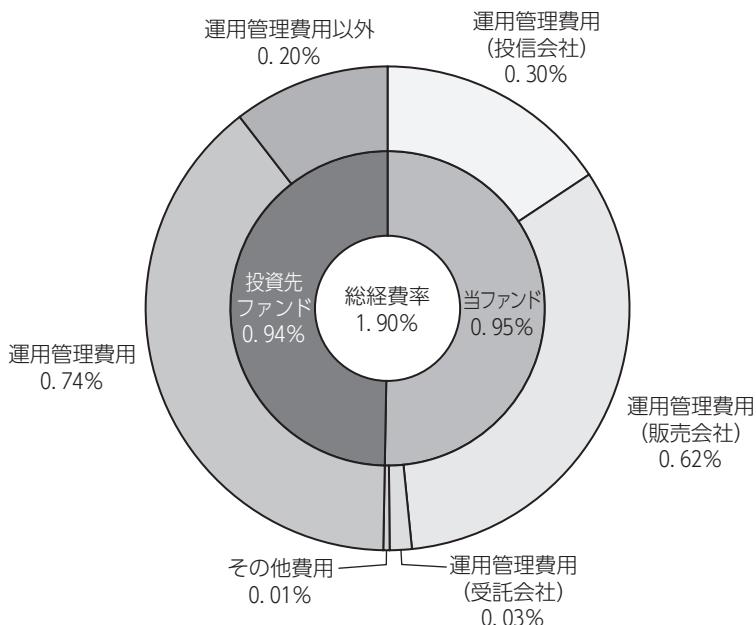
(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入しています。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報**■総経費率**

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



総経費率 (① + ② + ③)	1.90%
①当ファンドの費用の比率	0.95%
②投資先 ファンドの運用管理費用の比率	0.74%
③投資先 ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) 投資先 ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先 ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況 投資証券

(2025年4月15日から2025年10月14日まで)

			買付	売付
	口数	金額	口数	金額
外国 (邦貨建)	MAN FUNDS VI PLC - MAN ACTIVE BALANCED CLASS I H JPY (アイルランド)	千口 —	千円 —	千口 219,849958 2,526,127

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファン ドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
外国投資証券 (アイルランド)	千口	千円	%
MAN FUNDS VI PLC - MAN ACTIVE BALANCED CLASS I H JPY	1,691,966322	20,119,966	99.1

(注1) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
ダイワ・マネープール・ マザーファンド	千口 1,050	千口 1,050	千円 1,039

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年10月14日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資証券	千円 20,119,966	% 98.3
ダイワ・マネープール・ マザーファンド	1,039	0.0
コール・ローン等、その他	343,498	1.7
投資信託財産総額	20,464,504	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年10月14日現在

項目	当期末
(A)資産	20,464,504,158円
コール・ローン等	343,498,215
投資証券 (評価額)	20,119,966,759
ダイワ・マネープール・ マザーファンド (評価額)	1,039,184
(B)負債	159,389,435
未払解約金	59,643,155
未払信託報酬	98,880,488
その他未払費用	865,792
(C)純資産総額 (A - B)	20,305,114,723
元本	22,111,146,908
次期繰越損益金	△ 1,806,032,185
(D)受益権総口数	22,111,146,908口
1万口当たり基準価額 (C / D)	9,183円

*期首における元本額は24,877,312,701円、当作成期間中における追加設定元本額は24,504,889円、同解約元本額は2,790,670,682円です。

*当期末の計算口数当たりの純資産額は9,183円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,806,032,185円です。

マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

■損益の状況

当期 自 2025年4月15日 至 2025年10月14日

項目	当期
(A) 配当等収益 受取利息	399,678円 399,678
(B) 有価証券売買損益 売買益	1,592,079,501 1,696,190,626
売買損	△ 104,111,125
(C) 信託報酬等	△ 99,746,280
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,492,732,899
(E) 前期繰越損益金	△ 3,930,738,117
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	631,973,033 (197,170,773)
(売買損益相当額)	(434,802,260)
(G) 合計 (D + E + F) 次期繰越損益金 (G)	△ 1,806,032,185 △ 1,806,032,185
追加信託差損益金 (配当等相当額)	631,973,033 (197,170,773)
(売買損益相当額)	(434,802,260)
分配準備積立金	1,135,676,514
繰越損益金	△ 3,573,681,732

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	369,754円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	631,973,033
(d) 分配準備積立金	1,135,306,760
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,767,649,547
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,767,649,547
(h) 受益権総口数	22,111,146,908□

アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンド（マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド）はアイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズVI・ピーエルシー」が発行する「マン・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表

2024年12月31日現在

(US\$)

資産

現金および現金同等物	70,894,809
プローカーへの担保金残高	19,286,908
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）：	
利付証券	201,625,444
デリバティブ	2,923,844
未収利息	59,463
その他資産	134,704
資産合計	294,925,172

負債

プローカーへの担保金残高	2,424,721
プローカーに対する未払金	266
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）：	
デリバティブ	11,935,706
未払運用会社報酬	183,824
未払利息	14,604
未払費用およびその他負債	484,840
負債合計（償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純資産を除く）	15,043,961
償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純資産	279,881,211

損益計算書

2024年12月31日に終了した年度

(US\$)

収益

金融資産および負債（損益通算後の公正価値による評価額）に係る純損益	(26, 987, 830)
その他収益	3, 443
	<u>(26, 984, 387)</u>

費用

運用会社報酬	2, 518, 203
管理会社報酬	1, 005, 777
預託費用	64, 582
弁護士費用	11, 184
監査報酬	11, 521
役員報酬	2, 539
その他費用	111, 848
費用合計	<u>3, 725, 654</u>

払戻費用

純費用	<u>534, 263</u>
	<u>3, 191, 391</u>

償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純損益

(30, 175, 778)

投資明細表
2024年12月31日現在

金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）

枚数 / 額面	投資対象	公正価値による 評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合(%)
先物取引 (a)			
カナダ			
74	Canadian 10 Years Bond Futures March 2025	38,465	0.01
香港			
34	HSCEI Futures January 2025	13,260	0.01
15	Hang Seng Index Futures January 2025	12,210	0.00
		25,470	0.01
日本			
54	Topix Index Futures March 2025	141,698	0.05
シンガポール			
49	MSCI Sing IX ETS Futures January 2025	457	0.00
先物取引合計			206,090
			0.07
国債			
フランス			
20,000,000	France Treasury Bill BTF 0% 15/01/2025	20,691,050	7.39
15,000,000	France Treasury Bill BTF 0% 17/07/2025	15,328,325	5.48
15,000,000	France Treasury Bill BTF 0% 18/06/2025	15,359,390	5.49
15,000,000	France Treasury Bill BTF 0% 21/05/2025	15,383,776	5.49
20,000,000	France Treasury Bill BTF 0% 24/04/2025	20,546,702	7.34
20,000,000	France Treasury Bill BTF 0% 26/03/2025	20,589,571	7.36
		107,898,814	38.55
米国			
15,000,000	United States Treasury Bill 0% 10/04/2025 #	14,830,567	5.30
10,000,000	United States Treasury Bill 0% 15/05/2025	9,847,441	3.52
20,000,000	United States Treasury Bill 0% 17/04/2025	19,758,087	7.06
25,000,000	United States Treasury Bill 0% 24/04/2025 #	24,677,853	8.82
5,000,000	United States Treasury Bill 0% 27/03/2025 #	4,951,090	1.77
20,000,000	United States Treasury Bill 0% 29/05/2025 #	19,661,592	7.02
		93,726,630	33.49
国債合計			201,625,444
			72.04

マン AHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

外国為替先渡取引 **(b)

未収入金	未払金	満期日	約定件数	未実現利益 (US\$)	純資産に 占める 割合(%)
JPY11	US\$0	31 January 2025	3	-	0.00
US\$123,484,238	€ 117,148,830	16 January 2025	1	2,099,105	0.75
US\$57	€ 55	31 January 2025	3	-	0.00
US\$2,320,411	£1,821,809	16 January 2025	1	39,091	0.01
US\$56	£44	31 January 2025	2	-	0.00
US\$3,979,148	JPY600,876,142	16 January 2025	2	148,544	0.05
US\$13,024,737	JPY1,987,566,374	31 January 2025	9	331,396	0.12
US\$2,444,523	KRW3,463,644,000	16 January 2025	1	99,618	0.04
外国為替先渡取引による評価損益合計				2,717,754	0.97
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）合計				204,549,288	73.08

金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）

枚数 / 額面	投資対象	公正価値による 評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合(%)
先物取引			
オーストラリア			
107	Australian 10 Years Bond Futures March 2025	(61,196)	(0.02)
73	Australian 3 Years Bond Futures March 2025	(750)	(0.00)
50	SPI 200 Futures March 2025	(120,162)	(0.05)
		(182,108)	(0.07)
カナダ			
49	S&P/Tsx 60 IX Futures March 2025	(265,709)	(0.09)
フランス			
62	CAC 40 10 Euro Futures January 2025	(51,214)	(0.02)
ドイツ			
11	DAX Index Futures March 2025	(186,836)	(0.07)
170	Euro Stoxx 50 Futures March 2025	(214,994)	(0.08)
105	Euro-Bobl Futures March 2025	(155,615)	(0.06)
130	Euro-Btp Futures March 2025	(372,982)	(0.13)
105	Euro-Bund Futures March 2025	(363,590)	(0.13)
11	Euro-Buxl 30 Years Bond Futures March 2025	(94,417)	(0.03)
104	Euro-Oat Futures March 2025	(308,493)	(0.11)
13	Stoxx Euro ESG-X Futures March 2025	(4,712)	(0.00)
66	Swiss MKT IX Futures March 2025	(85,892)	(0.03)
		(1,787,531)	(0.64)
インド			
7	IFSC Nifty 50 Futures January 2025	(1,782)	(0.00)

枚数 / 額面	投資対象	公正価値による 評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合(%)
	イタリア		
29	FTSE/MIB Index Futures March 2025	(114,604)	(0.04)
	日本		
23	Japan 10 Years Bond (OSE) Futures March 2025	(61,988)	(0.02)
	オランダ		
27	Amsterdam Index Futures January 2025	(87,903)	(0.03)
	シンガポール		
154	FTSE China A50 Futures January 2025	(207)	(0.00)
21	FTSE Taiwan Index Futures January 2025	(13,061)	(0.01)
47	Nikkei 225 (SGX) Futures March 2025	(7,376)	(0.00)
		(20,644)	(0.01)
	南アフリカ		
24	FTSE/JSE Top 40 Futures March 2025	(45,189)	(0.02)
	韓国		
38	Korea 10 Years Bond Futures March 2025	(59,022)	(0.02)
61	Korea 3 Years Bond Futures March 2025	(18,850)	(0.01)
52	KOSPI2 Index Futures March 2025	(34,405)	(0.01)
		(112,277)	(0.04)
	スウェーデン		
7	Omxs30 ESG Futures January 2025	(3,346)	(0.00)
284	Omxs30 Index Futures January 2025	(231,713)	(0.08)
		(235,059)	(0.08)
	英國		
123	FTSE 100 Index Futures March 2025	(256,851)	(0.09)
72	Long Gilt Futures March 2025	(262,252)	(0.10)
		(519,103)	(0.19)
	米国		
2	Emini S&P 500 ESG Futures March 2025	(17,190)	(0.01)
17	NASDAQ 100 E-Mini Futures March 2025	(257,847)	(0.09)
55	S&P500 Emini Futures March 2025	(532,118)	(0.19)
112	United States 10 Years Note (CBT) Futures March 2025	(231,836)	(0.08)
38	United States 2 Years Note (CBT) Futures March 2025	(7,547)	(0.00)
106	United States 5 Years Note (CBT) Futures March 2025	(104,281)	(0.04)
84	United States Long Bond (CBT) Futures March 2025	(395,642)	(0.14)
105	United States Ultra Bond CBT Futures March 2025	(700,883)	(0.25)
		(2,247,344)	(0.80)
	先物取引合計		
		(5,732,455)	(2.05)

マン A H L スマート・レバレッジ戦略ファンド

外国為替先渡取引 **

未収入金	未払金	満期日	約定件数	未実現損失 (US\$)	純資産に 占める 割合(%)
€ 8,024,953	US\$8,380,549	16 January 2025	3	(65,401)	(0.02)
€ 1,338	US\$1,408	31 January 2025	4	(21)	(0.00)
£1,413	US\$1,775	31 January 2025	3	(4)	(0.00)
JPY40,312,170,455	US\$263,578,416	31 January 2025	3	(6,129,859)	(2.19)
US\$4,412,846	JPY692,225,833	31 January 2025	2	(7,966)	(0.00)
外国為替先渡取引による評価損益合計				(6,203,251)	(2.21)
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）合計				(11,935,706)	(4.26)
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）合計				204,549,288	73.08
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）合計				(11,935,706)	(4.26)
その他純資産				87,267,629	31.18
償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純資産				279,881,211	100.00

** 外国為替先渡取引は HSBC 銀行およびバンク・オブ・ニューヨーク・メロンを相手方としています。

(a) 証券所取引デリバティブ商品

(b) OTC 金融デリバティブ商品

* 他の規制市場で取引される譲渡可能証券

公の株式取引所に上場されているまたは他の規制市場で取引される以外の譲渡可能証券

期末時点で保有するすべてのその他の投資は、公の株式取引所に上場されている譲渡可能証券です。

<補足情報>

当ファンド（マンA H Lスマート・レバレッジ戦略ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネーファンド・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年10月14日）現在におけるダイワ・マネーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーファンドの主要な売買銘柄

(2025年4月15日から2025年10月14日まで)

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
1309国庫短期証券 2025/9/1	千円 599		
1328国庫短期証券 2025/12/1	千円 599		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年10月14日現在におけるダイワ・マネーファンド（1,050千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区分	2025年10月14日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB級以下組入率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 600	千円 599	% 57.7	% —	% —	% —	% 57.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年10月14日現在					
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	1328国庫短期証券	% —	千円 600	千円 599	2025/12/01

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポール・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2024年12月9日）

(作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日)

ダイワ・マネーポール・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

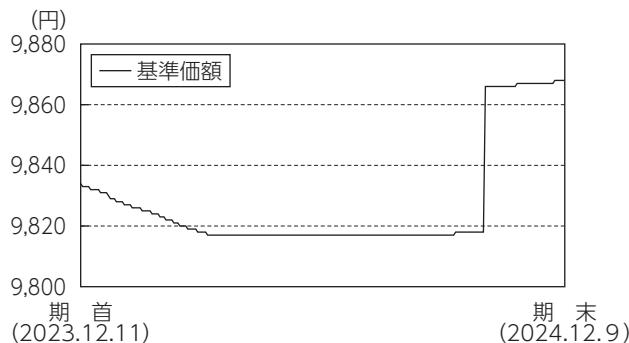
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当成期中の基準価額と市況等の推移



ましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月物）の利回りは低位で推移しました。

◆前成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	一
その他費用	一
合 計	一

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

国 内	国債証券	買 付 額	売 付 額
		千円	千円
		61,783	58,993 (2,200)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

当 期			
買 付	売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1252国庫短期証券	59,993	1252国庫短期証券	58,993
1239国庫短期証券	599		
1219国庫短期証券	599		
1271国庫短期証券	599		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,834円 期末：9,868円 講評率：0.3%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除し

ダイワ・マネーフィール・マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期						末
	区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	
					5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	600	599	57.9	—	—	—	57.9

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	当期						末
	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日		
国債証券	1271国庫短期証券	%	千円 600	千円 599	2025/03/03		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	
公社債	千円 599	% 57.9	
コール・ローン等、その他	436	42.1	
投資信託財産総額	1,036	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項目	当期	末
(A) 資産		1,036,535円
コール・ローン等		436,709
公社債(評価額)		599,826
(B) 負債		—
(C) 純資産総額(A - B)		1,036,535
元本		1,050,424
次期繰越損益金		△ 13,889
(D) 受益権総口数		1,050,424口
1万口当たり基準価額(C / D)		9,868円

*期首における元本額は1,050,424円、当作成期間中における追加設定元本額は100,845,473円、同解約元本額は100,845,473円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
マンハッスマート・レバレッジ戦略ファンド 1,050,424円

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,868円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は13,889円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項目	当期
(A) 配当等収益	11,145円
受取利息	12,887
支払利息	△ 1,742
(B) 有価証券売買損益	2,529
売買益	2,529
(C) 当期損益金(A + B)	13,674
(D) 前期繰越損益金	△ 17,478
(E) 解約差損益金	1,835,388
(F) 追加信託差損益金	△ 1,845,473
(G) 合計(C + D + E + F)	△ 13,889
次期繰越損益金(G)	△ 13,889

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。